

情熱を燃やせ

～「しあわせ」を共有できる仲間と共に～

2017年度スローガン

『情熱を燃やせ』 ～「しあわせ」を共有できる仲間と共に～

## キャンドルアートイルミネーション ～3000人のありがとうプロジェクト～

11月4日（土）5日と二日間に渡り、子ども達とJCメンバーが力を合わせてキャンドルアートイルミネーションプロジェクトを進めていきました。3000人の府中市内の小学生と近郊の小学生から書いてもらったたくさんのありがとうの気持ちがこもったメッセージを、府中公園にキャンドルアートにして並べました♪

4日（土）はキャンドルアートイルミネーションで使うキャンドルを子ども達と造りました。子ども達にとって初めてする事で、最初はシンプルに白のキャンドルを造り、慣れてきたら色付きのキャンドルを造りました。最初は、一色でしたが段々子ども達も楽しくなり色を混ぜたりして、オリジナルのキャンドルを造りました。

5日（日）は子ども達と3000個のキャンドルを並べて、保護者の皆様と一緒に皆で点灯をおこないました。

多くの方々の支えがあり、無事にキャンドルプロジェクト大成功に終わりました。点火が終わった頃には、沢山のカメラマンや来場者の方が見にこられてました。子ども達は、家族で自分のメッセージを探したり、皆で写真を撮ったりカップルでイルミネーション楽しんでもらったり沢山の方に楽しんでいただけました。

この事業に参加してくれた子ども達、保護者の皆様、メッセージを集めていただきました、各学校関係の皆様、本当にありがとうございました。

はばたけ！未来の英雄委員会委員長 松本拓也



## 第42回府中JC旗争奪少年野球大会



11月4日と11月5日快晴の中第42回府中JC旗争奪少年野球大会が行われました。小学6年生には小学生最後の試合になり、チームメイトからの応援や、保護者からの歓声が飛び交うなか、元気ハツラツと最後の最後まで諦めることなく試合を行ってました。先輩たちの諦めない姿勢、またチームメイトへの気配りや思いやりを5年生の子ども達は受け継いでくれると感じました。卒業する6年生は、両親、チームメイト、関係者の皆様に感謝の気持ちを持って中学生になっても感謝の気持ちを忘れず頑張ってくださいと伝えました。最後に運営でお世話になりました、野球連盟の皆様本当に素敵な試合の設営をしていただきありがとうございました。

優勝

三和スターズ少年野球クラブ

準優勝

駅家少年野球クラブ

3位

旭少年野球クラブ

リトルパシオン

はばたけ！未来の英雄委員会委員長 松本拓也



# FUCHU JC STREET DANCE FESTIVAL in HATAKAKO 2017

10月1日（日）に羽高湖森林公園にて

「FUCHU JC STREET DANCE FESTIVAL in HATAKAKO 2017」を開催しました。当日は天候にも恵まれ、県内各地、そして、県外からも合わせて19チーム、約130名の子ども達にご参加頂きました。初めてステージに立つという子ども達もいましたが、皆、元気いっぱい、笑顔でこれまで練習してきた成果を十分に発揮しダンスパフォーマンスを行いました。また、最後にはゲスト審査員によるダンス教室も行い、多くの子ども達が参加して大変盛り上がりました。今回、3回目の開催となったダンスフェスティバルですが、今年も子ども達にとって良い経験になり、思い出に残る素晴らしい事業になったのではないかと思います。この事業を開催するにあたってご協力頂いた関係者の皆様、そして保護者の皆様に心から感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。

表彰は下記のとおりになります。

賞をもらったチームの子ども達も、もらえなかった子ども達もこの経験を糧に今後、ますます頑張ってくださいと思います。

## 小学生の部表彰

- 最優秀賞 FEEL TO CREEP
  - 優秀賞 HUSKY
  - 敢闘賞 Happiness Girls
  - ベストスマイル賞 レモンスカッシュ
  - ベストビューティー賞 HAPPY SMILE!!!
- ## 18歳以下の部表彰
- 最優秀賞 aiMON 2連覇
  - 優秀賞 Butter Betty
  - 敢闘賞 Nigga Nuts
  - ベストスマイル賞 Lily Girls
  - ベストビューティー賞 FIA.s cheeks
  - 府中JC特別賞 infint lien



はばたけ！未来の英雄委員会委員長 松本拓也



## 8月家族例会

去る8月27日(日)晴天にも恵まれ、三次市の平田観光農園様にて(一社)府中青年会議所8月家族例会を開催致しました。会員のご家族の方へ日頃の感謝を伝え、心より楽しい時間を過ごして頂き、社業やJC活動へのご理解とご協力を頂く貴重な機会となりました。併せて、ご家族同士や子ども同士で新しいコミュニティも生まれ、笑顔と笑い声の溢れる明るい例会となりました。午前中は食育講義と題しまして、

【野菜ソムリエ うえはら美穂先生】

をお招きし、子どもが抱える食の悩みやご家族の食事についてお話し頂きました。昼食は野外にて薪割りから始めるカレー作りと果物狩りを行い、子ども達にとっては夏休み最後の日曜日ということで、大自然の中でご家族と沢山の思い出を作れたことと思います。

今後とも、(一社)府中青年会議所の諸活動へご理解とご協力の程、宜しくお願い致します。

事務局専任理事 千葉一志



## 10月担当例会

10月10日(火)府中商工会議所にて10月例会を行いました。10月担当例会では、2017年度の備後国府まつりを振り返り、2018年度、また、今後の備後国府まつりの在り方を考える場となりました。

2018年の備後国府まつりの担当委員長予定者からまつりの方針の発表があり、府中青年会議所の会員全員で新イベントプランを考えていきました。

(一社)府中青年会議所は今後も備後国府まつりを盛り上げていきますので、今後とも(一社)府中青年会議所へのご理解とご協力の程、お願いします！

まつりBUBBLY委員会 委員長 磯田一郎



## 9月担当例会

去る9月11日(月)府中商工会議所にて9月例会を行いました。9月担当例会では、論理的な思考と自分の考えを相手に伝えることをテーマにディベートを行いました。

事前にディベートのルールややり方を勉強していただき、各テーマに沿って準備した資料の中から、立論を組み立てていただきました。

ディベート初体験の会員がほとんどの中、白熱したディベートとなりました。

根拠を明確にし、メリット・デメリットを考えることにつながり、今後の社業や地域活動、JC活動に役立てる事業になりました。

参加いただいた皆様、ありがとうございました。

総務委員会委員長 田邊貴慶



## 11月担当例会

11月13日(月)府中商工会議所にて11月例会を実施致しました。11月担当例会では「瞑想」を行いました。呼吸法の一つである数息観の手法を中心に取り組みました。この手法は普段の生活の中でも取り入れやすいもので、イライラした時、気分を落ち着けたい時、思い返して実践して頂けると幸いです。

今回学んだ手法の3ステップのうち、吐く息に意識を向ける点を中心に続けてもらえれば、効果を実感してもらえそうです。

まつりBUBBLY委員会 委員長 磯田一郎



# 卒業生インタビュー

青年会議所は40歳が定年です。今年卒業を迎えられます。山岡卒業生、河村卒業生、高月卒業生、一色卒業生に府中青年会議所について語っていただきました。

## 山岡洋平君

府中青年会議所での思い出はなんですか？

やっぱり、一番の思い出は委員長をした時ですね！  
備後国府まつりの委員長をしました。まつりは実行委員会の準備や、何をするかしっかりとコンセプトを決めて他団体への説明などをしていかなければなりません。青年会議所の1年のスタートは1月からですが、どうやってまつりを盛り上げていけばいいか、9月からの予定者の段階からすごく忙しかったのを覚えています。今後まつりの委員長をされる方は、まつりを盛り上げていくのはもちろんのこと、どうしたら、府中やこの地域の人にもっと愛されるまつりになるか考えていってほしいですね！



現役会員に向けて一言！

そうですね。府中青年会議所はブロックなど府中以外の青年会議所とのつながりが少し薄いのかなと感じています。ブロックに参加すると、色々な人とも知り合いになれますし、友達もできます。青年会議所以外のところでもそういった人の輪は、自分の糧となりますので、どんどん外に出て行って欲しいですね！

今後の府中青年会議所へ一言！

近年入会者が増えてきて、いい意味でも悪い意味でも、昔とは変わってきているのかなと思います。さっきの現役会員に向けても言わせてもらったのですが、近年入会者は、先入観なしに青年会議所活動をやっていただきたいと思います。意味がないから、やらないではなくて、まずは一回参加してから判断してほしいと思います。特に、ブロックや他の青年会議所ではやり方も違います。よい部分をどんどん府中青年会議所へ持ち帰ってほしいと思います。

## 一色浩徳君

府中青年会議所での思い出はなんですか？

委員長をした時ですね。わんぱく冒険学校など、色々な事業をしましたが、委員会メンバーがどうやったらついてきてくれるか、事業の経緯や目的は正しいかすごく考えました。当時は、青年会議所会員が減少していて、お金の問題がある中、どうやったら継続的に事業ができるかあって、助成金の申請もしました。期限が迫る中、栗本副理事長と浅野副委員長の3人で色々準備をして予定者から大変でした。広報もしていたので、その年のほぼ全事業に参加したので、思い出に残りましたね。



現役会員に向けて一言！

わたしのモットーは「やってやれないことはない、やらずにできるわけがない」です。百聞は一見にしかず、情報だけで判断するのではなく、とにかくまずは体験してみてください。やれば結果はおのずとついてきますし、青年会議所はプロセスに学びがあります。やらなければ何もはじまらないので、チャレンジしてください。

今後の府中青年会議所へ一言！

組織の在り方が変わってきているように感じています。個々の能力や考え方には、当然違いがあります。一度、組織全体を考えて、目線を下げて考えて欲しいと思います。高度なことも分かりやすい表現をすることで、組織全体のレベルを下げずに行うことができます。JCの常識は一般の非常識と言われることもあります。何のためにJCに入っているか考え、ある程度のんで活動していくことも必要です。非常識に感じている、物の動かし方を学び、物の見方を変えることで、非常識だと感じていることも。ありだなと思え、学びにつながってきます。

## 高月龍樹君

府中青年会議所での思い出はなんですか？

JCを振り返るとやっぱり人のつながりが大きかったと思います。人間関係でこの会は成り立っているのに、ルールに縛られて、本質的な話ができないのは人間関係に溝を作りますね。人間関係を良くするには、約束を守ること！リアクションを大きくすること！だと思います。事務専をしているときに、セクレタリーが副委員長を兼任していたので、専務の運転手をしていましたが、よく遅刻していました。冗談で5分早めの集合時間を伝えてくださいと言っていたことを思い出します。自分をよく分かってくれる先輩がいたのが大きいですね！



現役会員に向けて一言！

「ルールを守る人間はもちろん。ルールを変えられる人間になりなさい。」

今後の府中青年会議所へ一言！

あなたはどう思いますか？残ったあなたたちが今後の府中青年会議所を作っていきます。ヒントは卒業生が持っているかもしれません。どのような青年会議所にしていくか、問い続けていくことが大事です。私もまだまだ、青年会議所に未練があります。気が付いたこと、問題提起したことのルールをかえようとしなかったことは後悔しています。もちろんルール、セオリーを守ることが大事です。組織を変えることはルールを壊すことと同じではありません。何かを伝える時には、理論で伝えようとはしました。ルールには根拠、経緯があります。それを分かっていない人が多いと思います。自分の行動に根拠をもってやってください。

## 河村晋丞君

府中青年会議所での思い出はなんですか？

初めての例会に参加した時、この団体は何がしたいのか分からず、この先の青年会議所活動に不安を覚えました。それが、初委員長をした2008年くらいから気持ちが変わりました。「清く正しく美しくひとづくり委員会」の委員長だったのですが、その際に行ったわんぱく相撲の後に保護者の方から「相撲をきっかけに、引きこもりの息子が登校するようになりました。」という連絡を頂きました。私はその時に感謝される喜びと同時に府中市の子供達の成長に貢献出来た実感を得て、JC活動に対する考えが変わりました。また、後日談ですが、その保護者から「高校の選択の時に息子から、これまで親に迷惑をかけたので定時制を選んで働きたいと言って、無事に立派な社会人になれました。本当にありがとうございます。」という電話連絡を頂きました。ただ、初委員長の時は大変でした。特に委員会メンバーの意見を聞くことでした。意見が相手になかなか伝わらず、苦勞しました。意見をした人に理解をしてもらえるように、相手と二人でとことん話しました。今思えば、相手に伝える表現方法として、もっと色々な切り口で考えて、多くの人に理解してもらえるように工夫をすれば伝わったと思います。また、今年度理事長をする中で、活動の中で常に心折れる事なく問題に立ち向かったメンバーを見て、心なでおろしました。成長したメンバーを見れた事が何よりの収穫でもあり、良かった事でもあります。



現役会員に向けて一言！

JCと仕事は別物だと思っている方もいると思いますが、JC活動で学ぶ事が仕事の中で活用出来るような事はあります。そういう事を意識して発見出来るようにJC活動に取り組んで下さい。そして、何でも最終的に必要なのは「勇気」と「前進」です。自分の弱さを消す事は出来ません。しかし、勇気を持って前進し、その弱さを隠すくらいの大きな物を生み出す事が出来ます。是非とも勇気と前進に壁を感じない人間に成長して、JC生活を有意義な物にして下さい。

## 編集後記

JC News No. 508の発行にあたり、ご協力いただきましたこと。この場をお借りして感謝申し上げます。ありがとうございました。いよいよ2017年度も残すところ忘年例会のみとなりました。卒業生の熱い思いを受け継いで、今年一年を締めくくる例会としていきます。こんごとも（一社）府中青年会議所をよろしく願いいたします。

JC News No. 508 (2017年11月24日発行)

発行人 一般社団法人 府中青年会議所

〒726-0003 広島県府中市元町 445-1  
府中商工会議所 2F  
TEL 0847-45-2648 FAX 0847-45-2984  
メール fuchujc@fuchu.or.jp

ホームページURL (※2016年より変更)  
<http://www.fuchujc.com>